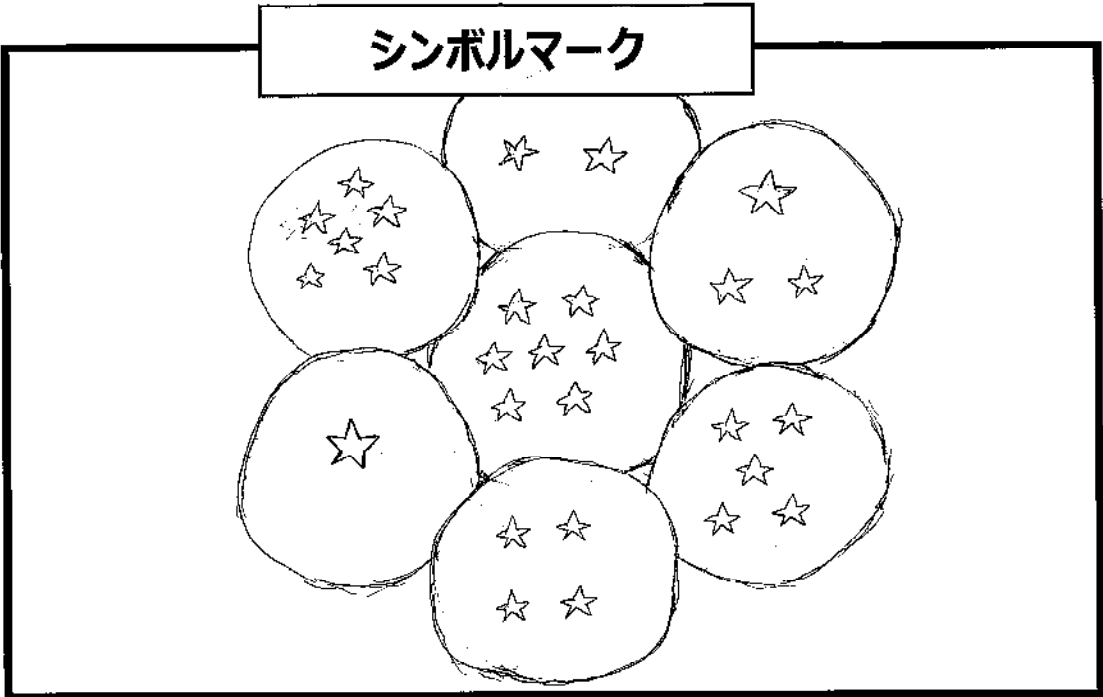


グループの旗

Aコース: 7 グループ

グループのネーミング
ドラゴンボール 7



2024 年 3 月 26 日

チーフアドバイザー
朝倉 康司
アドバイザー

役割分担

No	役 割	氏 名	会 社 名
1	リーダー	原田 和也	愛三工業 株式会社
2	サブリーダー	伊藤 隼人	株式会社 デンソー
3	発表者	川崎 剛	株式会社 ジェイテクト
4	質問者	尾関 郁哉	フタバ産業 株式会社
5	書記 1	川合 司恩	ゴムノイキ 株式会社
6	書記 2	久保田 春希	株式会社 ニッセイ
7	時間係・5 S		
8			
9			

グループの決め事

No	内 容	評 価
1	みんなが積極的に発言する	○
2	みんなで時間を守る	○
3	他人の意見を批判しない	○
4	全員参加	○
5	笑顔を忘れず	☺

★活動終了時に全員で評価を実施します  
★評価は、○、△、×等で記入  
※全ての資料は大きく濃い字で書きましょう！

## QCサークル活動の目的と自職場の実態

QCサークル活動の目的	目的を達成した 職場のあるべき姿	QCサークル活動の実態	ギャップ(問題・課題)
1. 個人の能力を向上させる。 (人材を育成し、技能を伝承する)	現物で		
2. 職場のチームワークを良くする。 (コミュニケーションのとれる職場作り)			

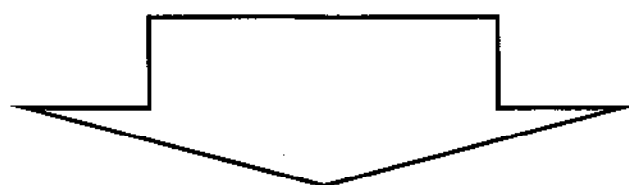
## QCサークルリーダーとしての「あるべき姿」の意思統一

### 1. 上司が 期待しているリーダーの姿

- (1) 計画的に実行できる人
- (2) QCの知識を持ち、考え力のある人
- (3) 判断力の優れた人
- (4) 向上心を持っている人
- (5)
- (6)

### 2. サークルメンバーが 期待しているリーダーの姿

- (1) 具体的な指示
- (2) 気持ちを込めてやる人
- (3) 頼りやすい人
- (4) コミュニケーション能力の高い人
- (5)
- (6)



### 3. 自分達が思い描くQCサークルリーダーの『あるべき姿』

- ① 計画的に実行する。
- ② 自ら行動する。
- ③ 会合の雰囲気作りをする。

# QCサークルリーダーのやるべきこと

自分達の思い描くサークルリーダーになるためには

計画的に実行する

課題達成への明確な節道を立てる

スケジュール管理

メンバーの役割分担

自ら行動する。

自分から積極的に意見を出る。

QCの知識の習得

チームへの理解を深める

会合の雰囲気作りをする。

メンバーが発言しやすい環境づくり

意見を批判しない

メンバーの性格個性を理解する。

日常的にコミュニケーションを

# リーダーとしての心得3カ条

## 第 1 条

QCの知識の習得を行い  
チームへの理解を深める

## 第 2 条

意見を批判しない為に  
平等な立ち場で話し合いを行う。

## 第 3 条

話し合いのしやすい環境を作る為に  
日常的にコミュニケーションをとる

## 決意表明(メンバー全員が記入)

QCへの知識を深め、メンバー全員が参加できる環境を作ります。 川崎 剛

日常的にコミュニケーションをとり、メンバー全員が平等に話し合える

環境を作ります。 久保田 春希

QCリーダーとしてメンバー全員がやりがいを持って参加して  
良から見える環境を作ります。

伊藤 隼人

活発な会合が行えるように事前準備をして

メンバーのフォローをします。

原田 和也

全員が気軽に相談や話し合いを行える様な

環境を作る為にQCへの理解を深め、日常的コミュニケーションを普段からとります。

尾関 有哉

自ら積極的にコミュニケーションを図り、全員が話しやすい環境づくりを。

始めます。

川合 司恩